

年 組 名前：

寺子屋で夏休みの宿題

甲州・立正寺 住民や教員OB指導



穴山菜津美
土屋真佑子

甲州市勝沼町休息の立正寺（岩佐宣寿住職）は7月28～30の3日間、「夏休み寺子屋」を開いた。新型コロナウイルス感染拡大により4年ぶりに開催した。峡東地域の小学1～6年33人が参加。児童は涼しい午前中から寺の庫裏と客殿で、地元住民や教員OBに教えても

らいながら、夏休みの宿題などに取り組んだ。市食生活改善推進員会による食育講座もあった。勝沼小5年の荻原凛さんは「集中して勉強できた」、東雲小6年の竹田朱純さんは「学校が違う友だちとも仲良くできて、良い思い出になった」と話した。寺子屋は集中できる環境で勉強に励み、寺にも親しみを持ってもらおうと、2011年から実施。岩佐住職は「地域の協力のもと、開催できて

(2023年8月4日付 山梨日日新聞 25面)

うれしい。寺を身近に感じてもらえれば」と話していた。
〈穴山菜津美〉

【 記事を先生や家族に

読んでもらうか、

自分で読んだ後に、

答えてください 】

問1

7月に「夏休み寺子屋」を開いたお寺は、何市のなんというお寺ですか。

・何市:

・お寺の名前:

問2

児童は、お寺のどこで、夏休みの宿題に、取り組みましたか。

.....

問3

岩佐住職は、なぜ、寺子屋を開いているのでしょうか。

.....